

- 1 単元名 めがせ説明名人～秘伝書を手に入れよう～
 (学習材名 アップとルーズで伝える 光村図書4年)

2 単元構想表

児童の言語活動の既習経験と実態 (説明的な文章の解釈に関する指導事項)		
既習の学習材名 すがたをかえる大豆	知識・技能の習得状況 中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係を考えることができた。(イ) 写真と文章を対応させて読むことができた。(エ)	言語活動 説明の工夫をみつけて、食べ物図鑑を作ること。
動いて、考えて、また動く	事実と考えを読み分け、段落相互の関係を考えることができた。(イ) 文章を読んで考えたことを交流し、一人一人の感じ方に違いがあることに気付くことができた。(オ)	事実と考えを読み分け、経験をもとにした自分の考えを交流する活動すること。
説明的な文章の内容をおおまかに読み取り、事実と考えを区別したり、段落どうしの関係をとらえたりする力が付いてきた。しかし、文章の細かい点に注意して要点を正確に読み取る力には個人差がある。また、自分の考えが明確になるように段落相互の関係に注意して文章を構成する力は全体的に十分ではない。		
単元を通して身に付けたい力		評価規準
領域：C読むこと ◎目的に応じて、中心となる語や文から、段落相互の関係をとらえて文章を読むこと。(イ) ○目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読むこと。(エ) ・指示語や接続語によって文や段落の関係をとらえられることを理解すること。		◎文章全体における段落相互の関係を考えながら、説明の仕方に着目して読んでいる。(イ) ○秘伝書にまとめるために、アップとルーズの意味や特徴などに着目しながら読んでいる。(エ)
学習材の特徴		
中心学習材名「アップとルーズで伝える」(光村図書4年下) 本教材は、テレビで使われているアップとルーズの特徴について述べたものであり、児童にとって身近な題材である。本文はアップとルーズについて、写真と対応させたり、対比したりさせながら説明しており、内容が理解しやすい。また、各段落の関係がとらえやすい構成になっており、分かりやすい説明のしかたについて学ぶのにも適している。そして、児童が調べたことを説明するとき活かすことができるという目的意識をもつことに適した教材である。		補助学習材名 「くらしの中の和と洋」(東京書籍)など、アップとルーズで示されている写真資料が載っている図書を図書館から選定する。
単元を貫く言語活動の設定要素と具体的能力		
単元名 めがせ説明名人 ～秘伝書を手に入れよう～ 言語活動：「アップとルーズで伝える」を読み取り、分かりやすい説明のしかたを「秘伝書」にまとめる活動。 特徴：分かりやすい説明のしかたをまとめることで、これから取り組むリーフレット作りや総合的な学習のまとめに生かすことができる。 相手：家族 目的：教材文を読み取りながら、分かりやすい説明のしかたをまとめる。 思い：分かりやすい説明のしかたを知りたい。分かりやすい説明のしかたをリーフレット作りや総合的な学習のまとめに活かしたい。 能力：写真の活用や対比、説明のしかたに着目して読む力 段落相互の関係や文章全体における段落の役割を考える力		
思考力育成の手立て		
《考えをもたせるための工夫》 課題解決の見通しをもたせる ・観点の提示～キーワードに着目したり、特徴を色で区別してサイドラインを引いたりして、中心となる文をとらえて読む。 考える技能を活用する ・分類・整理～アップとルーズの意味や特徴を整理することで段落の関係をとらえさせる。 ・比較～段落⑦⑧がある場合とない場合を比較することで、分かりやすい説明のしかたに気付かせる。	《考えを表現させるための工夫》 考えの視覚化 ・カード形式のワークシートに各段落で読み取ったことを書き込み、整理することで段落相互の関係をとらえさせる。 交流 ・分かりやすい説明のしかたについてペアで話し合うことで、自分の考えを明確にする。	《学びの価値付け》 評価(ふりかえり) ・単元の導入で付けたい力を提示し課題意識をもたせる。 ・本時の学習を「秘伝書」にまとめることで、学びを実感させる。 ・単元のまとめとしての「秘伝書」を活かしてミニ説明文作りをし、付けたい力の伸びを実感させる。

3 単元の指導計画（7時間）

★本校研究の手立て

学習過程	学習活動	評価
<p>第一次 見通す</p>	<p>学習計画を立てよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習材を読んで学習計画を立てる。 ・感想を話し合いながら読みの観点を持ち、学習計画を立てる。 ・分かりやすい説明のしかたを読み、「秘伝書」にまとめるという学習のゴールを示し、単元の学習の見通しをもたせる。 ○ 文章全体の段落関係を整理する。 ・具体例をあげてからまとめる構成が繰り返され、筆者の伝えたいことが最後に書かれていることを確認する。 ・文章を「はじめ」「中」「終わり」に分ける。 <p>★学習の見通しをもたせるために単元のゴールを知らせ、学習の目的意識をもたせる。（単元のゴールの提示）</p> <p>★写真と文を対応させながら並べ替えることで、大まかに内容を読み取る。（考えをもたせるための工夫・考える技能の活用・比較）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもち、これからの学習に意欲をもっている。 【関】 発言・観察 ・文章全体が3つに分けられることをとらえている。【読イ】 発言・観察
<p>第二次 深める・まとめる</p>	<p>「はじめ」には、どんな説明の工夫があるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 段落①～③を読んで、写真と対応させながらアップとルーズの意味についてカードにまとめる。 ○ 段落の関係を整理する。 ・カードを並び替え、段落の関係（事例→まとめ）をとらえる。 ・段落③で問いかけることで読み手の興味を引いていることをとらえ、次時への意欲をもつ。 ○ 分かりやすい説明のしかたをまとめる。 ・知らない言葉の説明をしておく、分かりやすい。 <p>★カードを並べ替えて段落の関係を整理させる。（考えを表現させる工夫・考えの視覚化）</p> <p>★ペアで話し合うことで、言葉の説明をするよさについて気づかせる。（考えを表現させるための工夫・交流）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アップとルーズの意味をとらえ、段落の関係を整理している。【読イ】 カード ・分かりやすい説明のしかたを見つけるために、アップとルーズの意味を考えながら読んでいる。【読エ】 シート・発言
<p>4 本時</p>	<p>「中」にはどんな説明の工夫があるだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 段落④～⑥を読み、前時に問いかけられたアップとルーズの違いについて読み取る。 ・アップとルーズ、それぞれで分かること、分からないことを色で区別してサイドラインを引き、カードにまとめる。 ○ 段落の関係を整理する。 ・カードを並べ替え、対比になっていることと段落の関係（事例→まとめ）をとらえる。 ○ 分かりやすい説明のしかたをまとめる。 ・2つのことを「対比」させてからまとめると、違いが分かりやすい。 <p>★色で区別したサイドラインを引き、アップとルーズの特徴を読み取る。（考えを表現させるための工夫・考えの視覚化）</p> <p>★段落の関係を整理し、ペアで話し合って対比するよさに気づかせる。（考えを表現させるための工夫・交流）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・段落の関係を整理し対比して説明しているよさをとらえている。【読イ】 カード ・分かりやすい説明のしかたを見つけるために、アップとルーズの特徴を読み取ることができる。【読エ】 発言・シート

<p>第二次 深める・まとめる</p>	<p>5</p>	<p>「終わり」にはどんな説明の工夫があるだろう</p> <p>○段落⑦と⑧の役割を考え、内容を読み取る。 ・段落⑦⑧は、これまでの段落と違い写真や新聞の事例であることを読み取り、文章のまとめとなっていることをとらえる。</p> <p>○分かりやすい説明のしかたをまとめる。 ・さらに違う例をあげると説得力があって分かりやすい。</p> <p>○筆者の伝えたいことをとらえる。 ・「目的に応じてアップを使うかルーズを使うか選んでいる」という筆者の伝えたいことをまとめる。</p> <p>★段落⑦⑧がない場合とある場合を比較して段落の役割をペアで話し合ってとらえ、筆者の伝えたいことを考える。(考えをもたせる工夫考える技能の活用・比較、交流)</p>	<p>・まとめの内容を読み取り、段落の役割をとらえている。【読イ】カード</p> <p>・筆者の伝えたいことをとらえることができる。【読エ】発言・カード</p>
<p>第三次 ひろげる</p>	<p>6 ・ 7</p>	<p>「秘伝書」を使ってミニ説明文を書いてみよう。</p> <p>○「秘伝書」にまとめた分かりやすい説明を活かして、家族に向けてミニ説明文を書く。 ・総合の時間に活動した写真や資料、新聞などから写真を選び、短い説明文を書く。 ・ミニ説明文を友だちと交流して校正する。 ・できたミニ説明文を帰宅後、家族に紹介する。</p> <p>○本単元の学習を振り返る。 ・単元の学習の感想を「秘伝書」の最後に書く。</p> <p>★完成した秘伝書を活用してミニ説明文を書き交流することで、力がついたことを実感させる。(学びの価値付け)</p>	<p>・秘伝書を使ってミニ説明文を書こうとしている。【関】観察</p> <p>・書いた説明文を交流し、友だちの説明文の分かりやすい書き方に気づく。【読イ】観察・シート</p>
<p>完成した「秘伝書」を活かして、次単元で「クラブ活動リーフレット」を作ったり、総合的な学習の時間の活動のまとめに取り組んだりする。</p>			